

令和6年度第2回野洲市入札監視委員会 会議結果（要旨）

日 時	令和6年12月16日（月） 午後1時30分～午後2時30分
開催場所	野洲市役所 本館2階 第5会議室
出席者	委員：野洲委員長、川浦委員、中村委員 事務局：川尻総務部長、山本総務課長、川端課長補佐、杉田主任
傍聴者	なし
報道機関	なし

令和6年度上半期（4月1日から9月30日）までの対象期間案件について会議次第に基づき、以下の内容にて会議を開催した。

1. 開会

総務部長あいさつ

2. 議題

(1) 入札及び契約手続の運用状況等の審議について

(ア) 令和6年度上半期に発注した建設工事及び建設関連業務委託について

事務局	（令和6年4月1日から令和6年9月30日までに発注した予定価格130万円超えの建設工事及び予定価格50万円超えの建設関連業務委託について、資料に基づき事務局から概要説明）
委員	業務委託の落札率が低い水準になっています。これは、業務委託の最低制限価格の算定式が国の基準とは異なることが原因であると思います。適正価格での発注に向けて全国的な基準に近づけるよう検討してもらいたいと思います。
事務局	引き続き検討していきます。

(イ) 令和５年度下半期における入札参加停止等の措置案件について

事務局	(令和６年４月１日から令和６年９月３０日までに野洲市建設工事等入札参加停止基準に基づき６者指名停止したことを概要説明)
委員	意見等なし

(ウ) 指定案件の審議について

工事１（合併入札）コミュニティセンターきたの、野洲防災センター大規模改修（建築主体）工事

事務局	(資料に基づき、概要説明)
委員	入札参加資格の業者の所在地として県外に限る等の制限はありますか。
事務局	公告時に県内に本店や営業所等の事業所を有している業者としています。
委員	県内業者でこの挙げている実績を有していることが条件ということですね。県外業者は参加できないのですか。
事務局	ご認識のとおりです。県外業者の参加については、案件により個別に判断することになります。例として特殊な技術を要し、県内業者では対応困難と想定される案件では、制限内容を緩和することがあります。
委員	市内業者についても実績があれば入れるということですね。
事務局	その通りですが当案件については、発注内容を鑑みて市内業者の格付Ａランクのみ参加可能と公告していますので実績を有すればどの業者でも参加できるということではありません。
委員	野洲市の想定で当制限によって何社が参加可能であると見込んでいたのでしょうか。
事務局	市内業者含め、２６社になります。

工事 11 富波甲地先公共下水道移設工事

事務局	(資料に基づき、概要説明)
委員	指名競争入札で7社指名されていますが。3社が辞退され、4社の応札になっています。競争性を高めるためにも幅を広く指名することも必要ではないかと思います。
事務局	当案件については、格付基準に基づく指名になっていますので該当格付業者を全社指名しています。
委員	格付Aランクに市外業者を追加することは不可能なのでしょうか。
事務局	不可能ではありませんが格付の位置付けとして市内業者の受注機会の確保等の観点から設定していることから特殊案件等でない限り、慎重に判断する必要があると考えています。
委員	実務的に様々な事情からこのような基準を設けての指名になっていると思いますが、本来、入札のあるべき姿はもう少し応札業者を確保して競争性を高めていくことであると考えるので指名基準を広げることも検討をお願いしたい。
事務局	承知いたしました。

工事 26 栄地区配水管布設替工事（2-1工区）

事務局	(資料に基づき、概要説明)
委員	一般競争入札を適用されているのは、予定価格が1億円以上ですか。
事務局	ご認識のとおりです。
委員	先程の案件と通ずるところはありますがこの規模の案件にも制限付一般競争入札にて執行できるよう検討をお願いします。

委託 10 野洲文化ホール大規模改修工事及び野洲文化小劇場解体工事設計業務委託

事務局	(資料に基づき、概要説明)
委員	指名業者の市内業者2社の基準はありますか。

事務局	建築設計監理の部門について、市内業者の登録が2社しかありませんので全社指名しています。
委員	1社だけ応札金額の乖離がありますが原因と考えられることはありますか。
事務局	委託業務については、内訳書の提出を求めているので詳細な理由は明確ではなく、推測になってしまいますが改修設計については、見積での積算も多く、業者により成果品の図面枚数の違い等で人件費に係る時間換算にばらつきがあること等が要因で金額にばらつきが付きやすいところではあります。しかし、今回の応札金額だけを見るとあまりに乖離が大きく、落札意欲がなかったのではと推測しています。
委員	このような事由を解明するためにも内訳書の提出を求めることも必要であると思います。
事務局	検討したいと思います。

委託 18 県立高等専門学校事業公共下水道管路実施設計業務委託

事務局	(資料に基づき、概要説明)
委員	請負率が高くなっていますがこの分野（下水道設計）においては、積算内容がシンプルなのでしょうか。
事務局	新しい場所に下水道を布設する際には、基本設計と詳細設計（という2段階の業務を発注するのですが、例として工法の選定においてもある程度標準的な面があり、業者間での差は小さいと思います。そのような要因が応札金額に反映されているのではないかと考えています。同部門の入札結果においては、同水準の結果になっています。
委員	建設工事と比較して、業務委託の予定価格と最低制限価格の開きは気になりますね。
事務局	建設工事ですとおおよそ予定価格の80%後半代が最低制限になりますが業務委託では、60%程度になりますので幅はあります。業務

	委託の最低制限価格の算定式見直しについては、引き続き検討したいと思います。
--	---------------------------------------

【以上の審議結果】

適切に処理されていると判断できる。

次回の会議については、令和7年5月頃を予定しています。次回の指定案件の選定は中村委員にさせていただきます。

3. 閉会

以上